

2017年 プログラム近況報告

フィリピン サマール地域開発プログラム

ご支援により
サマール地域の子どもたちの
生活が改善しています



サマール地域開発プログラム マネージャー
リゼル・オング

子どもたちへの継続的なご支援をありがとうございます。皆さまのご支援によって、子どもたちに幸せな家庭生活と健康がもたらされています。今年の最大の成果は、子どもや保護者、地域の協力者が、災害に備え安全を確保する方法を学び、災害に対処する力をつけたことです。

一方、最大の課題は、多くの子どもたちが家計を助けるために学校を中退してしまうことです。このため、すべての子どもが確実に学校を卒業できるように、支援活動を続けていく必要があります。地域の状況を少しでも改善して子どもたちが本来持っている可能性を伸ばすため、これからも活動を続けてまいります。



サマール地域での主な成果



チャイルドの絵「わたしの希望と夢-学業を修め、地域に愛と信仰と平和があること」
(ハイディ、15歳)

子どもたちが病気から守られています。

2つの地域保健グループに対して、結核についての啓発や情報提供、診断や適切な治療についての指導をしました。この結果、2つのグループが積極的に結核予防や治療支援の働きを担うようになり、子どもたちが結核から守られました。

子どもがより健康になるために、保護者が学んでいます。

156人の保護者が、子どもの栄養と健康管理について学びました。

教育を受けました

子どもたちの読解力が向上しています。

319人の子どもたちが、地域で行われた3カ月間の読み方講習会に参加し、文章を読んで理解する力をつけました。

多くの10代の若者が就職に役立つ技能を習得しました。

学校を中退した55人の10代の若者が電気コースを受講し、電気技師として働くための資格を取得しました。



チャイルドの絵「ワールド・ビジョンが来る前と後の地域の変化」
(フランシス、17歳)

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

より多くの子どもたちが自分たちに影響のある問題について声をあげるようになりました。

1,149人の子どもたちが、児童保護のための地域行動計画を作る活動に参加しました。また、10校の生徒代表が、子どもを危険から守るための学校改善計画の作成に参加しました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

より多くの子どもたちが地域社会の中で守られています。

1,962人の保護者が、緊急事態に備える方法についての研修を受け、子どもたちの安全を守るための計画を策定しました。

子どもたちがお互いを尊重しあうことを学んでいます。

227人の子どもたちが、価値観を形成し社会性を伸ばすための活動に参加しました



誕生日のお祝いを楽しむ子どもたち

「大雨が降ると洪水が起こるかもしれないので、いつも不安に思っていました。でも、子どものための防災研修に参加して危機に備える方法を学んだので、心配がなくなりました。」

ジェサちゃん(14歳 写真左)



「正しい手の洗い方をほかの子どもたちの前でやって見せることができ嬉しかったです。」

アンナ・テレサちゃん
(10歳、写真左)



「保健の研修に参加し、以前よりも質の高い保健サービスを提供できるようになりました。私は、結核患者を発見し治療する業務を手伝っています。」

ジェニファーさん
(保健グループのメンバー、写真左)



「保育園で子どもたちと一緒にお話を展開させながら物語を創ったり、研修の時に自分たちで作った保育教材を使って、子どもたちを教えています。」

アルマさん(保育園の職員、グレーの服を着た女性)



健康的な食事によって 栄養不良と戦っています



チャイルドの絵「愛と喜びと一致がある家族と地域の暮らし」
(チョイン、16歳)



3番目の子ども、ジャイセン・クロエちゃんが健康を取り戻し、喜んでいるラマさん

「以前は、子どもたちに栄養のある食事を食べさせることの重要性をあまり理解していませんでした。栄養のある食事を作るとお金がかかると思っていました。3番目の子どもが病気になって低体重だとわかった時はとても心配でした」と母親のラマさんは振り返ります。

「その後、私は地域の栄養グループに入って自分で作ることでできる健康的な食事について学びました。このグループで習った通り、野菜を使った料理を子どもたちに食べさせたところ、健康状態が良くなりました。学んだことをたった12日間実行しただけで娘の体重が増え始め、3カ月後にはすっかり元気になりました。

今は家庭菜園で野菜を育てているので、家族に栄養のあるものを食べさせることができます。子どもたちのために栄養豊富な食事を作る上で、お金はそれほど必要ではなくなりました。地域で採れる食材を工夫して使えば、私のような母親でも、子どもたちをより良い将来に向けて健康に育てることができるのです。」



お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351（平日9:30~17:00）
e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp



プログラム番号
PHL-194416

フィリピン サマール地域開発プログラム (PHL-194416)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	39,448,654
前期からの繰越額	59,063
プログラム支援額合計	39,507,717

プログラム支出額	
経済開発プロジェクト	10,649,805 ●
教育プロジェクト	7,163,747 ●
防災プロジェクト	5,916,558 ●
保健・栄養プロジェクト	5,916,339 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	9,860,821 ●
プログラム支出額合計	39,507,270
次期繰越額	447

活動内容



経済開発プロジェクト

- ・貯蓄・融資グループの設立・運営
- ・有機農法のトレーニング



教育プロジェクト

- ・特に弱い立場にある子どもへの補習授業
- ・地域の子ども管理委員会による就学状況の把握
- ・子ども識字プログラムの実施と教師へのトレーニング
- ・子どもの権利保護を含むライフスキル・トレーニング*の実施

*問題解決、対人関係、計画性など生きていく上で必要な知識・技術



防災プロジェクト

- ・防災訓練の実施
- ・防災計画の作成



保健・栄養プロジェクト

- ・栄養改善の啓発活動を行う住民指導者の育成・住民への啓発
- ・結核の適切な診断・治療を推進する地域グループの能力強化

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動